

基本金明細表

年 月 日から
年 月 日まで

（単位 円）

事 項	要組入高	組入高	未組入高	摘 要
第1号基本金 前 期 繰越高 当 期 組入高 (何)				
当 期 計取崩高 (何)	△	△		
当 期 計末残高 第2号基本金 前 期 繰越高 当 期 組入高 (何)	△	△		
当 期 計取崩高 (何)	—	—	—	
当 期 計末残高 第3号基本金 前 期 繰越高 当 期 組入高 (何)	—	—	—	
当 期 計取崩高 (何)	—	△	—	
当 期 計末残高 第4号基本金 前 期 繰越高 当 期 組入高 (何)	—	△	—	
当 期 計取崩高 (何)	—	△	—	
合 計 前 期 繰越高 当 期 計取崩高 当 期 計末残高	—	△	—	

- (注) 1 この表に掲げる事項に計上すべき金額がない場合には、当該事項を省略する様式によるものとする。
- 2 当期組入高及び当期取崩高については、組入れ及び取崩しの原因となる事実ごとに記載する。ただし、第3号基本金以外の基本金については、当期組入れの原因となる事実に係る金額の合計額が前期繰越高の100分の1に相当する金額（その金額が、3,000万円を超える場合には、3,000万円）を超えない場合には、資産の種類等により一括して記載することができる。
- 3 要組入高の欄には、第1号基本金にあつては取得した固定資産の価額に相当する金額を、第4号基本金にあつては第30条第1項第4号の規定により文部科学大臣が定めた額を記載する。
- 4 未組入高の欄には、要組入高から組入高を減じた額を記載する。

備考

第2号基本金及び第3号基本金については、この表の付表として、基本金の組入れに係る計画等を記載した表を次の様式に従い作成し、添付するものとする。

様式第1

第2号基本金の組入れに係る計画表

(単位 円)

計画の名称						
固定資産の取得計画及び基本金組入計画の決定機関及び決定年月日	決定機関	当初決定の年月日	変更決定の年月日	摘要		
固定資産の取得計画及びその実行状況	取得予定固定資産(種類)	取得予定年度	取得年度	取得額	第2号基本金から第1号基本金への振替額	摘要
				計	計	
基本金組入計画及びその実行状況	組入計画年度	組入予定額	組入額	摘要		
		計	計	第2号基本金当期末残高		

- (注) 1. 取得予定固定資産の所要見込総額を、当該概要の欄に記載する。
 2. 組入予定額及び組入額は、組入計画年度ごとに記載する。

様式第2

第3号基本金の組入れに係る計画表

(単位 円)

基金の名称(目的)						
基金の設定計画及び基本金組入計画の決定機関及び決定年月日	決定機関	当初決定の年月日	変更決定の年月日	摘要		
基金を運用して行う事業						
基本金組入計画及びその実行状況	組入目標額 組入計画年度	組入予定額	組入額	摘要		
		計	計			

- (注) 1. この計画表は、組入額が組入目標額に達するまでの間、作成する。
 ただし、昭和63年度においては、第3号基本金の当期末残高に含まれるものについて作成する。
 2. 組入予定額及び組入額は、組入計画年度ごとに記載する。

様式第3

第3号基本金の組入れに係る計画表

(単位 円)

基金の名称	基金設定計画の当初決定年月日	基金の期首額	運用果実の事業使用残額	特別寄付金の額	基金の期末額	摘要

- (注) この計画表は、当年度の基本金組入額が、基金の運用果実の事業使用残額又は学校法人の募集によらない特別寄付金の額のみである場合に、様式第2に代えて作成することができる。(ただし、当該基金の設定後初めて作成するときを除く。)